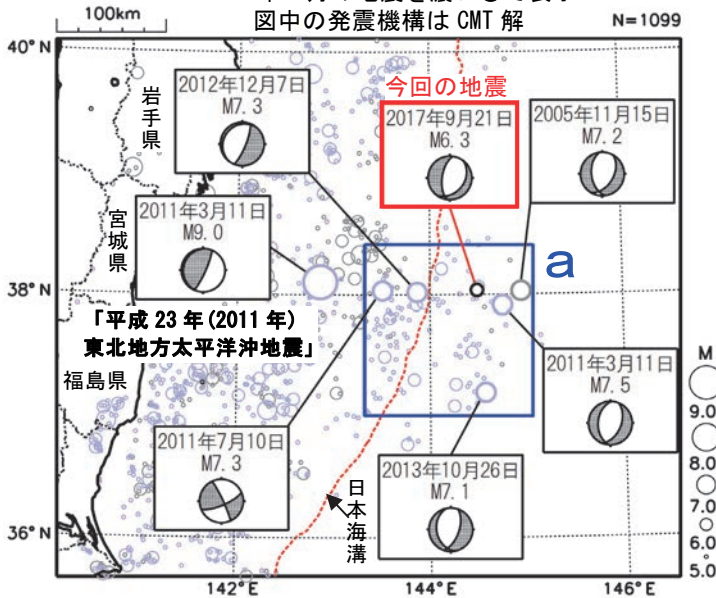


# 9 月 21 日 三陸沖の地震

震央分布図  
 (1997 年 10 月 1 日～2017 年 9 月 30 日、  
 深さ 0～100km、M≥5.0)  
 東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を薄い○、  
 東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を○、  
 2017 年 9 月の地震を濃い○で表示  
 図中の発震機構は CMT 解

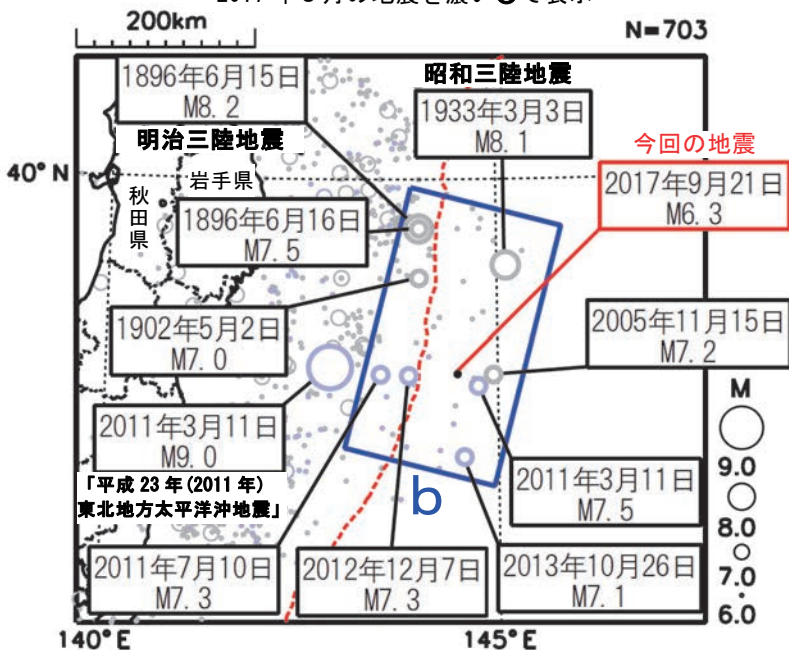


2017 年 9 月 21 日 01 時 37 分に三陸沖の深さ 18km (CMT 解による) で M6.3 の地震 (最大震度 2) が発生した。この地震は発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型で、日本海溝の東側の太平洋プレート内部で発生した。

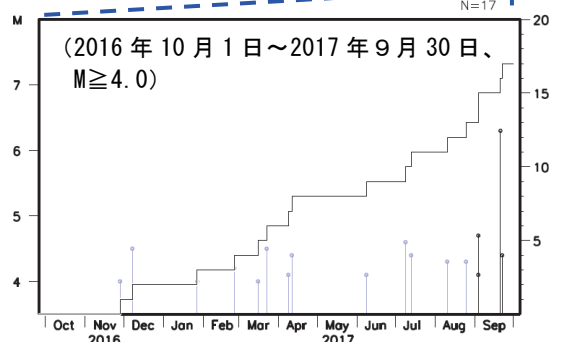
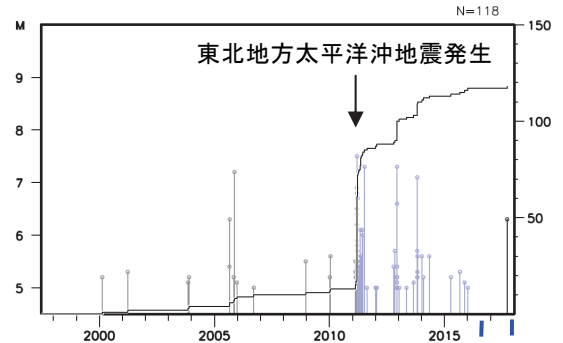
1997 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 a) では、M5.0 以上の地震が時々発生しており、東北地方太平洋沖地震の発生以降、M7.0 以上の地震が 4 回発生するなど地震活動が活発化している。

1885 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、M8 を超える地震が 2 回発生している。1933 年 3 月 3 日には、M8.1 の地震 (最大震度 5、昭和三陸地震) が発生し、岩手県綾里湾で 28.7m (平均海面からの高さ) の津波が観測され、死者・行方不明者 3,064 人など甚大な被害が生じた (津波の高さ及び被害は「日本被害地震総覧」による)。

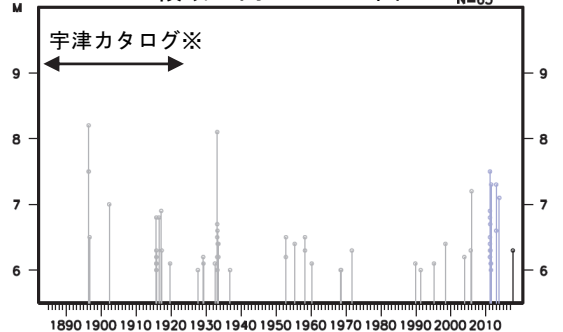
震央分布図  
 (1885 年 1 月 1 日～2017 年 9 月 30 日、  
 深さ 0～100km、M≥6.0)  
 東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を薄い○、  
 東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を○、  
 2017 年 9 月の地震を濃い○で表示



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



領域 b 内の M-T 図



※宇津 (1982, 1985 など) による